

- 1 働く条件整備における本市の果たすべき役割について
  - (1) 就職の深刻さと本市の将来についての認識について
  - (2) 安心して働ける条件整備について
    - ア 中小企業の支援策としての貸出制度の緩和について
    - イ 中小企業診断士を配置し、相談、支援体制を強めるべきではないか
  
- 2 若い人たちが安心して子供を育てるための条件整備について
  - (1) 育児休業制度への補助制度の検討と課題の克服に向けての対策について
  - (2) 保育所入所の子供たちの急病時の対応について
  - (3) 学童保育の現状と課題について
  - (4) 市独自の子育て経済支援策の拡充について
  
- 3 市政に関する若い人たちの意見反映について
  - (1) 意見を反映できる機会をつくることについて
  - (2) 広報などへの反映について
  
- 4 農業問題について
  - (1) 農協の不祥事についての考え方と対応について
  - (2) 農協への平成14年度、15年度における補助金額とチェック体制について
  - (3) 地産地消の取り組みについて
    - ア 学校給食への導入の際の一定の価格補償や規格外農作物購入の検討について
  - (4) 新規就農対策の具体化について

5 秋田市建都400年記念事業等について

- (1) 一過性に終わらない事業の内容について
- (2) 歴史的景観の街並みの都市景観地区指定の検討と樹木保存への補助について
- (3) 竿燈まつりの竿燈大通りでの現行どおりの実施について

6 市町合併について

- (1) 新秋田市の将来像の提示と理解の促進について
- (2) 秋田市、河辺町、雄和町の税率や負担金額について
  - ア 市町別の市町民税、固定資産税、国民健康保険税、介護保険料、保育料、水道料金、下水道使用料の税率及び負担額について
  - イ 市町別の平均負担額について
  - ウ 本市の住民負担額はどのように変わるのか
  - エ 今後どのように、どのレベルに、いつの時点で統一していくのか
- (3) 市町ごとの地方債並びに実質債務について、一般会計、企業会計、特別会計別では、それぞれ幾らとなっているのか
- (4) 国際教養大学に関連する(財)雄和町育英会に対する雄和町の助成の把握について
- (5) 議会の同意や意見を求める事項は何か
- (6) 支所機能と住民サービスのあり方について
- (7) 効率化問題と職員、議員数のあり方について
- (8) 法定合併協議会の決定プロセスに議会や住民の声を吸い上げるシステムはあるのか
- (9) 秋田市約2,000、両町約1,000ずつの事務事業の一元化は本市に合わせるということであるが、どのように行うのか

7 榎山コミュニティセンターの改築の具体策について

8 SARS(重症急性呼吸器症候群)の対策について

- (1) 保健所を中心にしたSARS対策の状況はどうなっているのか
- (2) 県と市保健所の連携強化について

9 秋田ソウル定期便の利用促進の補助等について

- (1) 突発的と思うがこの目的は何か
- (2) 平成14年度の韓国誘客セールス事業の成果と課題はどのように生かされているのか
- (3) 職員に対する搭乗割り当ての考えについて

10 秋田公立美術工芸短期大学附属高等学院校長の民間人登用について

- (1) 目的は何か
- (2) 議会や市民に何を発信したいのかが希薄と思うがどうか

11 中高層建築物に対する対策について

- (1) 現行条例では街並み保存や住民の要望にこたえるには難しいと思うがどうか
- (2) 地方分権の中で高さ制限の導入はできないのか

12 秋田わか杉国体に向けて、駅前から広小路の整備をどのように考えているのか